

先日ひよんなことから、小さな旅に
 でした。途中列車のなかで本を読ん
 でおりましたところ、隣に座られた人
 が、タブロイド版のパンフレットを読
 まれ始めました。

本と友達になりませんか!!!

ふと、視線を向
 けて見ますと、
 こんな見出しが目に入りました。「本
 と友達になりましょう、読書は心を広
 げてくれます」どんなことが書いてあ
 るのかな～ 私はとても読みたくなり、
 その人が読み終えたのを幸いに、遠慮
 もなく「申し訳あはせんが、そのパン
 フレットを拝見できませんか」と、言っ
 てしまつてあまりにも身勝手な自分が、
 恥ずかしくなりました。すると、その
 人は「どうぞ、どうぞ」とニコニコし
 ながら渡して下さいました。読み始め
 て、な～るほど、と納得しスカウト諸
 君にも本と友達になってもらいたいと
 思い、記憶にある文筆を書いてみましょ
 う。本離れがすすんでいます。最近の
 「学校読書調査」によれば、月に一冊
 も本を読まない中学生は44パーセント、
 高校生では67パーセントにも及ぶそう

です。書店をのぞいても、マンガや雑
 誌を立ち読みする中高生は多く見かけ
 ますが、単行本や文庫本のコーナーは
 閑散としています。だからといって、

親が無理に勧めて
 も「どうして読ま
 ないといけないの？」

と子供はそっぽを向いてしまつてしま
 う。「読書は四肢に依っている」とは、
 ある大学の先生の言葉。お相撲さんが
 いつも四肢を踏むのは、相撲を取るた
 めの素地作り。日ごろの読書も考える
 「力」の素地をつくる最良の方法、と
 アドバイスします。最近、若者たちに
 思考力の不足が指摘されています。何
 か問題に直面した時、自分と向き合い、
 振り返り、じっくり考えることが少な
 いからこそ、すぐに「ムカツキ」「キ
 レル」ことになるのでは。読み進み、
 立ち止まり、考える。読書は知らずし
 らずに、広く大きな心をつくってくれ
 ます。春夏秋冬、休みには本と友達に
 なってみませんか。

佐間瀬 友夢

これからの活動

●いちよう祭り参加

日時 11月22日(土)・23日(日)
 会場 都立陵南公園内
 内容 BS・GSによる滑車下り インデア
 ンの羽根作り 空き缶によるご飯作り 空き
 缶によるランタン作りなど 指導者が不足し
 ています。お手伝い頂ける方は、田中組織拡
 張委員長まで

●第37回東京連盟ローバースカウト

100キロハイク
 日時 11月15日(土) 13:00から16日(日) 16:30
 (予定)まで
 集合解散場所
 育英工業高等専門学校(スタート・ゴール地
 点)
 参加対象者
 開催日初日である11月15日までに満18歳以上
 ～26歳未満までの
 スカウト加盟登録している者かつ、実行委員
 会が認めた者。

**運営委員会
 からのお知らせ**

救急法講習会(上級救命リフレッシュコース)

日時:12月7日 受付08:30～解散16:30
 場所:三鷹消防署
 参加費:2,300円
 参加対象者:上級救命技能講習修了者
 締切り:11月13日岩田健康安全委員長まで
 安全管理者研究会

日時:11月30日 10:00～17:00

場所:国立オリンピック記念青少年総合センター
 参加費:1,000円
 参加対象者:指導者講習会修了者

編集後記

広報委員会では、投稿記事を募集していま
 す。青少年育成に関することやスカウト活
 動に関することなど、ペンネームや匿名で
 も結構です。郵送又はFAX・メールなど
 でお寄せ下さい。



スカウティング

日々の善行
 そなえよ
 つねに

はちおうじ

第20号平成15年11月7日発行
 日本ボーイスカウト東京連盟
 八王子地区・広報委員会
 発行責任者:山下浩

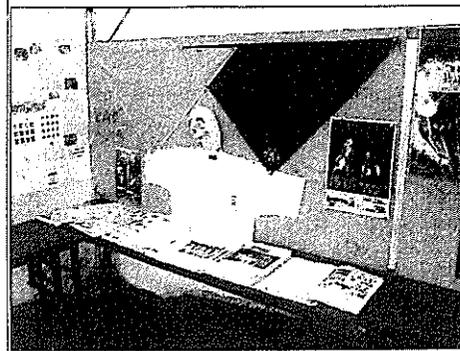
第9回日本アグーナリー

第9回日本アグーナリーは、7月31日～8
 月4日まで、石川県珠洲市蛸島町「リフレッ
 シュ村鉾ヶ崎」にて、表記大会が開催されま
 した。参加者は約1300名(内、障害スカウト
 200名)で他にも見学スカウトが多く来場
 しました。地名を聞いてもピンと来ませんが、
 能登半島の先端(輪島よりも先です)に位置
 し、海も近いフィールドも最高のキャンプ
 地でした。もともと、キャンプ場のサイト
 (一部オートキャンプ場)とキャンピングを使い、
 野営地に仮設トイレと自衛隊からの給水車が
 配置されていました。八王子からは派遣団長
 の志村さんと8団のリーダー4名・スカウト
 9名と本部奉仕に小浦・佐藤・清水で、計17
 名で参加しました。野営資材・機材一式を積
 む込み中型バスで約9時間で移動しました。
 夜間のバス移動は寝られるようで寝ることが
 出来なかったのがつらかったです。プログラ
 ム初日は開会式と場内プログラム、2日目は
 場内プログラム、3日目は場外プログラム、
 4日目は場内プログラムと石川の夕べ、5日
 目は閉会式となりました。場内プロは、クラ
 フト教室(革細工・珪藻土加工)・パソコン
 教室(名刺・記念葉書づくり)・シルクプリ
 ント(Tシャツプリント)・グランドゴルフ・
 わくわく夢ランド・日本の遊び・ヨット遊び・
 お船でGO!と豊富なメニュー、このほかに
 場内では車椅子体験乗車と正しいサポートの
 指導が受けられました。今回サーズの影響で
 海外からのスカウトの参加が取りやめとなり
 ましたが、展示コーナーではユニフォームや

ネッカチーフなどが披露されていました。と
 なりには、参加・不参加に関わらず団のPR
 などのコーナーがあり、プログラムの合間も
 無駄な時間はありませんでした。場外プロ
 グラムはバスで5つのコースに分かれます。A
 ラベンダー畑(ハーブでリース作り)と乗馬
 体験・B真夏の星空(プラネタリウム)・C
 ふるさと体験(そばうち・草木染め)・D潮
 風コース(水族館見学)・E海中探訪(グ
 ラスボートで海中観察)を体験しました。3日
 目と4日目の朝はモーニングプログラムでク
 リス・ムーンさん(地雷で手と足を失い平和
 を呼びかけている)とマラソン選手の谷川万
 理さんと一緒に1kmほど海岸をジョギング



しました。4日目の午前のプログラムに地引
 網がありました。機械の力も借りながら引き
 ましたが、とても重いです。なんと大漁で
 した。多くは鯛でしたが、いか・たこ・スズ
 キ・カサゴ・鯛・アマダイ・石鯛・その他、
 トラック1台はありました。魚は自由に持ち
 かえり、サイトに刺身にさせていただきました。
 夕方は「石川の夕べ」、開会前には元首相の
 森喜郎さんに「きじ章」が伝達されました。
 また、この式には橋本龍太郎(ボーイスカウ
 ト振興国会議員連盟会長)さんも同席されま
 した。開会式には皇太子殿下が「スカウト同
 士の心のふれあい」と「自分たちも出来るの
 だ」という励ましのお言葉をのべられました。
 そのあと会場内のプログラムを見学になり、
 予定時間を1時間も上回りながらも、熱心
 に見ていました。石川の夕べとは、4日目の夕
 食と石川県連盟が地元の文化や伝統行事を披
 露する会です。大会中の最大のイベントで、



夜店風の屋台が20店にゲームコーナーなどが作られ、チケットと引き換えに食べ物などが提供され、前では太鼓・マーチングバンド・キリコ（山車風の神輿）担ぎなどが行われていました。大会も最高潮、このときも皇太子殿下が各コーナーをまわり、声を掛けていました。皇太子殿下のお言葉に多くのスカウトとスタッフが励まされていました。

最終日、朝の最初のプログラムは宗教儀式です。実は、宗教儀式が終わると期間中のすべてのプログラムが実施されたこととなります。ここで「ドリームアワード」の1号が誕生できるのです。その1号が八王子第8団の増田優君がその栄誉を受けることが出来ました。他のスカウトもその日のうちに残ったアワードをこなして、全員が「ドリームアワード」を取得できました。

大会会場には努力した成果と楽

しい思い出を残して、参加隊と本部奉仕のスタッフは全員無事帰ることが出来ました。石川県連盟、ご支援頂いた団体とスタッフの皆さんに感謝申し上げます。



夏季行事紹介

BVS6団11団合同プログラム

8月24日（月）山梨県丹波山村へ総勢22名で出かけました。日本一長いローラーすべり台では、1回ごとにスタンプを押してもらい、キャーキャーさけびながらも何度も挑戦するスカウトが続出。スタート地点までののぼりが大変で参加の家族もリーダーも汗だくでした。また、「マスのつかみどりで」では、初めてさわるスカウトがほとんどでしたが、マスの早さにびっくり、時間のたつのも忘れ、夢中になって捕まえていました。とうとう1匹見つからず、マスの勝利となりました。お母さんたちが作ってくれた豚汁をほおぼり、スイカ割り、写真のフレーム作りと盛りだくさん。たくさんのお友達ができ、天気にも恵まれ、思いっきり遊べた1日でした。



平和祈願 清流し奉仕

7月20日平和祈願浅川とうろう流しが行われました。今年も多くのBS・VSのスカウトが奉仕参加しました。当日は川の水量も安定していて、川幅いっぱいに拵がりスカウトは流れてくる灯籠を、下流の河川にごみを流さないように懸命に回収するのですが、今回は例年より多くの灯籠が流されたようで、終了まで長時間にわたり交代も無く、回収作業が続き、回収後は2tのダンプがいっぱいになるほどの灯籠を回収しました。お疲れ様でした。



八王子地区発足20周年 人記念キャンポリー

来年度行われる八王子地区キャンポリーの実行委員会も回数を重ね、着々と準備されて来ている。すでに決定された事項や今後の予定などをお知らせします。

主催：ボーイスカウト八王子地区協議会 テーマ：ときめき・感動・躍動の新時代

期間：平成16年8月12日（木）～8月15日（日）場所：滝山キャンプ場

運営：各団より3名の奉仕者をお願いし全期間の各種運営業務を行う。

参加者：地区内のBS・GS全団全隊

参加費：10,000円全期間参加（スカウト・指導者・団委員すべて同額）一部参加者は今後金額を調整する。

イベント：八王子車人形公演

大会ロゴ：各団から募集します。サイズは10cm角程度で、細かい条件はありません。自由にお願ひします。入賞者を決定しその中からさらに採用ロゴを決定します。入賞者には表彰・豪華賞品を予定していますので奮ってご応募下さい。締切りは2月円卓まで。

平成15年度第一回 団委員長会議

H15年度団委員長会議開催が8月31日に開催されました。各団からの夏キャンプ報告

が有りましたが、今年は連休の時期に雨が続いたため、ある団では雨により電車がとまってしまいスカウトの移動に支障が出た団や、初日の集中豪雨で野営が一部舎営になった団、キャンプ中全期間雨のためプログラムのほとんどに変更を余儀なくされた団など多くの団が雨で苦労したとの報告がありました。中にはキャンプの時期を早めに設定した団で、伊豆の海で海水浴や干物作りを楽しめた団の報告もありました。

地区からは来年行われる八王子キャンポリーの概略の説明がありました。